

齋宮歴史博物館
平成29年度春季企画展

光源氏が

愛したバラ

日本人とバラの歴史

それがもと

けさひらけたるうひばなに

おとらぬきみが

にほひをぞみる

絵入源氏物語
齋宮歴史博物館蔵



日本遺産 祈る皇女 齋王のみやこ 齋宮

齋宮歴史博物館
Saiku Historical Museum

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川503

T E L : 0596-52-3800 (代) E-mail : saiku@pref.mie.jp

F A X : 0596-52-3724 U R L : <http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/saiku/>

平成29年 4月22日(土) ▶ 6月4日(日)

[開館時間] 9:30~17:00 (入館は16:30まで)

[休館日] 毎週月曜日 (ただし5月1日は開館)

[観覧料] 一般 150円(120円) 大学生 120円(100円) 高校生以下 無料

※常設展観覧の場合は別途料金が必要 ※ () は団体料金(20名以上)

今朝咲いたバラに劣らぬあなたの美しさよ。

『源氏物語』『賢木』のなかにある、中將が光源氏に贈った歌の一節です。源氏物語にバラが登場することを知る人は、あまりいないのではないでしょうか。

平安時代、貴族はバラを漢詩に詠み、物語に登場させました。それだけバラが貴族に愛されていたのかというとそうではなく、むしろ棘のある厄介な存在として嫌悪されていました。それがなぜ、多くの古典文学作品に登場するのか。日本人とバラの関わりについて、文献資料を中心に紹介します。

主な展示資料

常陸国風土記	【神宮文庫蔵】
万葉集	【西尾市岩瀬文庫蔵】
源氏物語	【齋宮歴史博物館蔵】
絵入源氏物語	【齋宮歴史博物館蔵】
明月記	【齋宮歴史博物館蔵】
大和本草	【神宮文庫蔵】
大和本草	【西尾市岩瀬文庫蔵】
本草図譜	【神宮文庫蔵】
本草図譜	【西尾市岩瀬文庫蔵】
本草図譜(復刻版)	【三重大学附属図書館蔵】
本草図譜(復刻版)	【四日市市立図書館蔵】
物類品隲	【西尾市岩瀬文庫蔵】



千種之花(個人蔵)



訓蒙窮理図解(個人蔵)

平成29年度 特別展

災いはモノノケとともに ～病氣から天変地異まで～

開催期間 10月7日(土)～11月12日(日)
開催時間 9:30～17:00(※入館は16:30まで)
開催場所 齋宮歴史博物館 特別展示室

お伊勢さん菓子博2017

開催期間 4月21日(金)～5月14日(日)
開催時間 10:00～18:00
(※最終日は17:00終了)
開催場所 三重県営サンアリーナ
及びその周辺

第35回 齋王まつり

開催日 6月3日(土)
4日(日)
開催場所 齋王歴史博物館
南側
ふるさと広場

父の目に、バラを贈ろう!

6月の第3日曜日は「父の日」です。大切な人に、思いを込めて
白いバラをプレゼントしてみませんか!

学芸員による展示解説会

展示会担当者が、日本におけるバラの歴史と展示会の見どころ
を紹介します。

日時 4月29日(土・祝)・5月27日(土)28日(日) いずれも 13:30～
会場 齋宮歴史博物館 特別展示室
参加方法 事前申し込み不要。時間までに会場にお越しください。
当日の企画展の観覧券が必要です。

“らんびき”でアロマ体験

江戸時代に使われていた蒸留器「らんびき」をもとに開発された
陶磁器製ハーブ蒸留器を使って、アロマウォーターを作ります。

日時 5月7日(日) 10:00～11:30
会場 いつきのみや歴史体験館 体験室
参加方法 電話による事前申し込み。詳細は、いつきのみや歴史
体験館まで(0596-52-3890)。
定員 20名(先着順)
協力 タナカ園芸 三重県工業研究所窯業研究所(伊賀分室)

バラの切り花の販売

伊勢市周辺で生産されたバラの切り花の特別販売を行います。

日時 6月4日(日) 10:00～(売り切れ次第終了)
会場 齋宮歴史博物館 正面玄関前
協力 JA伊勢バラ部会

ぬり絵コーナー

展示会にちなんだぬり絵をお楽しみください。

日時 4月22日(土)～6月3日(土)
9:30～17:00(6月3日(土)は12:00まで)
会場 齋宮歴史博物館 エントランスホール

【開館時間】 9:30～17:00(入館は16:30まで)

【観覧料】 一般 150円(120円)
大学生 120円(100円)
高校生以下 無料

※常設展観覧の場合は別途料金が必要
※()は団体料金(20名以上)

〈車をご利用の場合〉●伊勢自動車道 玉城ICから約20分 ●松阪・伊勢市内から約30分



〈鉄道をご利用の場合〉●近鉄山田線 齋宮駅下車 徒歩約15分

